

令和3年度 第1回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

日 時：令和3年6月2日(水) 16:05 ~18:15

場 所：琉球大学病院がんセンター(ZOOM 会議)

出席者 12名：笹良剛史(豊見城中央病院)、野里栄治(北部地区医師会病院)、屋良尚美(県立中部病院)、喜屋武隆也(沖縄県健康長寿課)、三浦耕子(県立中部病院)、中島信久(琉大病院)、中村清哉(琉大病院)、安次富直美(琉大病院)、足立源樹(那覇市立病院)、名嘉眞久美(がん患者会連合会)、朝川恵利(宮古病院)、増田昌人(琉大病院)

欠席者 1名：酒井達也(八重山病院)

陪席者 2名：有賀拓郎(琉大病院)、下地清美(琉大病院)

報告事項

1. 令和2年度 第4回緩和ケア・在宅医療部会 議事要旨

資料1に基づき、令和2年度第4回緩和ケア・在宅医療部会議事要旨が承認された。

2. 令和3年度緩和ケア・在宅医療部会、研修WG、在宅WG 委員名簿一覧

資料2に基づき、令和3年度緩和ケア・在宅医療部会、研修WG、在宅WG委員が確認された。

3. 令和2年度 緩和ケア・在宅医療部会 在宅ワーキング(第1回~第4回)議事要旨

資料3に基づき、令和2年度第4回緩和ケア・在宅医療部会議事要旨が承認された。

4. 令和2年度 緩和ケア・在宅医療部会 研修ワーキング(第1回~第4回)議事要旨

資料4に基づき、令和2年度第4回緩和ケア・在宅医療部会議事要旨が承認された。

5. 令和2年度 緩和ケア研修会開催日程について

資料5に基づき、令和2年度緩和ケア研修会開催日程一覧が確認された。

また、増田委員より、今年度の研修会の共催について説明があり、今年度については琉大は共催の条件に当てはまらないため共催不可、那覇医師会病院と中部病院へ八重山病院・宮古病院と共催可能か打診があった。

6. 沖縄県緩和ケア研修会の報告

①ハートライフ病院(第4回)

資料6に基づき、増田委員より第4回緩和ケア研修会について報告があった。参加者は12名(医師9名、看護師3名)協力者19名で新型コロナの対策を意識しながら滞りなく行われた。

②南部医療センター・こども医療センター(第5回)

資料7に基づき、増田委員より第5回緩和ケア研修会について報告があった。参加者11名(全て医師)、講師とファシリは11名、省エネ形式で行われた。

7. 令和3年度緩和ケア研修会開催日程一覧について

資料8に基づき、笹良部会長より報告があった。那覇市立病院の足立委員より、コロナの関係で昨年は病院内の開催としており、宮古病院との共催の話については病院側と相談したいとのことだった。また笹良部会長より、研修医の義務要件に緩和ケア研修会が入っており、病院に属していない研修医も受講してくることを前提としておいてくださいとのことだった。

県立中部病院の屋良委員より11/13(土)を予定していると報告があった。

8. 第3回日本緩和医療学会九州支部大会について

笹良部会長より、11/20(土) WEB開催、11/20(土)～12/4(土)までオンデマンド配信されると報告があった。会員・非会員ともに参加・発表も可能となり、決まり次第ホームページに掲載予定。また、大会終了後にリモートでの懇親会を予定しているため、部会の皆様に進行役のご協力をお願いしたいとのことだった。

第26回日本緩和医療学会学術大会について、6/18(金)と6/19(土)にハイブリッド開催され、オンデマンド配信を行うのでご視聴くださいとお話があった。

9. その他

特になし

協議事項

1. 令和3年度 緩和ケア・在宅医療部会 部会長・副部会長の選任について

資料2に基づき、今年度のWG長は笹良委員、副WG長は野里委員と屋良委員で承認された。

2. 今年度の事業計画について

増田委員より、事業計画の前に事前共有としてがんを行う医療機関が沖縄県のホームページに掲載されており、医療計画・病院選定について説明があった。

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/kenkotyoku/cancer/documents/itiran.pdf>

※送付資料は沖縄県の資料を加工し、病院毎にまとめたものになります。

それを踏まえ、当日資料「緩和ケアロジックモデル」の①「全ての患者が適切な緩和ケアを受けるために医療機関は組織化した緩和ケアを提供している」②「専門的な緩和ケアを提供できる人材とチームが整っている」を実現するための項目について、それぞれ再考の依頼があった。

中島委員より、新しいことを導入するより、現在行っているスクリーニングの掘り下げや、専門的な緩和ケアを提供できる人材の枠組みを整えていく方が良いのではと意見が出た。

人材について、看護師は以前より増えているので、緩和医療専門医/認定医の資格の取得を推進すること、薬剤師については、薬剤師に準ずる資格を県が認定して頂ければ配備しやすいとの意見だった。

後日中島委員、有賀先生、増田委員で打ち合わせを行い、事務局の方でやるべきことをまとめてメールにて共有し審議して頂くこととなった。

5. PCU転院相談の際の相談外受診ならびに転院までの所要日数に関する情報の一覧作成について
増田委員より、現在いくつかの病院宛に文章を作成し、送付している旨説明があった。

6. 2021年度 地域緩和ケア連携調整員研修 募集周知について

7. 2021年度 都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)ならびにフォローアップ研修について

増田委員より、研修については個別に通知するのでご参加下さいとのことだった。

8. 次回令和3年度第2回緩和ケア・在宅医療部会の日程について

令和3年9月予定 詳細は後日調整

9. その他

喜屋武委員より研修会を共催する場合は早めにご連絡頂きたいと依頼があった。

●予定時間を超過しているため、以下の議題については次回に繰り越し

3. 痛みのスクリーニングと結果のフィードバック及び主治医(チーム)の行動変容について

4. 拠点病院におけるPDCAサイクル体制強化について